



華やかな舞台に個性豊かな力作も! 第35回糸満市総合文化祭

11月9日、10日の2日間、シャボン玉石けん くくる糸満で第35回糸満市総合文化祭が開催されました。舞台部門では、古典音楽や民謡、琉舞など子どもやお年寄りまで華やかな踊りを披露し、展示部門では書道や絵画、生け花のほか手工芸などの作品がずらりと展示され、多くの人の目を楽しませました。



未来の世界チャンピオンへ SRK kickboxing GYM優勝報告

11月27日、SRK kickboxing GYMに所属する金城美愛さん、嘉味田彪我さん、嘉味田憂絆さんが全沖縄アマチュアキックボクシングトーナメント2023に出場し、各階級で優秀な成績を収めました。中学生の部50キロ級で優勝した嘉味田憂絆さんは「チャンピオンになれてうれしかったけど、練習してきたことが出せなかった。次の大会ではすべて出し切れるように、また頑張ります」と話しました。



チームの絆をたすきに込めて! 第38回糸満市少年少女駅伝大会

第38回糸満市少年少女駅伝大会が12月10日、西崎陸上競技場で行われ、各自治会14チームが出場しました。1区をトップで通過した玉城愛梨沙さんは「スタートはとても緊張しました。3年生の時に4年生の人と走って3番目だったから、今日は1番でうれしかったです」と話しました。大会は西崎3丁目西チームが圧巻の走りを見せ、前回大会に引き続き2連覇を果たしました。

これからの糸満市を考える いとまん共助を育むまちづくりシンポジウム

11月27日、シャボン玉石けん くくる糸満でいとまん共助を育むまちづくりシンポジウムが開催されました。シンポジウムは当銘市長による南部病院跡地利用に関する計画の説明のほか、多世代交流の場を実現するために必要な視点や、震災当時の状況や震災から学ぶべきことの講話が行われました。また、沖縄女子短期大学による要配慮者のための避難所整備研究の成果発表が行われました。



子どもたちへ糸満産のおいしいきゅうりを! 学校給食へ糸満産きゅうりの贈呈

12月11日、糸満産の新鮮なきゅうりのおいしさを知ってもらうため、糸満市農業戦略産地連絡協議会とJAおきなわ糸満支店から学校給食へ糸満産きゅうり計77kgの贈呈が市役所で行われました。また、「きゅうりの日」関連イベントとして、同日12時11分からファーマーズマーケット糸満うまんちゅ市場で糸満産きゅうりの無料配布が行われ、多くの市民がきゅうりの配布を受けました。

4年ぶりの交流! 地域デイサービス事業「わくわく交流会」

11月29日、市内各地域のデイサービスが交流する「わくわく交流会」が糸満市社会福祉センターで行われました。4年ぶりに実施された今回は、新型コロナウイルスが終息していないため、兼城地域と三和地域のデイサービスに限定し開催され、デイサービス利用者の踊りや社会福祉協議会職員のダンス、抽選会などが実施され参加した人々からは大きな拍手や笑い声があがりました。



企業からのミッションに挑戦! 糸満市中学校企業ミッション型PBL 授業発表会

12月16日、シャボン玉石けん くくる糸満で市内中学生による企業ミッション型PBL(Project-Based Learning)授業の発表会が行われました。潮平中学校の神山咲来さん、山川真奈さんは「発表は緊張しましたが、自分たちが考えたアイデアを発表できて良かったです。授業では0からアイデアを出すのが難しいこと、人に説明するときには必ず根拠が必要だということを学びました」と話しました。

作文で平和を、ポスターで明るい社会を願って 永井隆平和賞と障害者週間のポスターで表彰

12月6日、高嶺中学校の大城果音さんが「第33回永井隆平和賞」で佳作、高橋柚菜さんが「障害者週間のポスター」で県知事賞、内閣特命担当大臣賞をそれぞれ受賞し、その喜びを報告するため市役所を訪れました。大城さんは「全国でも上位の賞が取れてうれしかったです。作文を書く前に新聞記事や祖母の体験談をまとめましたが、改めて戦争の悲惨さを知りました」と話しました。

